

書道部書き初め

R5.01.02

本校からほど近い助川 鹿嶋神社にて書道部が新年の書き初めを行いました。清水を混ぜた墨を使って力強いパフォーマンスを披露しました。卒業間近の3年生も参加し、飛躍の一年となるようお願いをこめて書き上げました。こちらの作品は神社の境内にて飾っていただいております。



スーツ着こなしマナー講座

R5.01.18

3年生を対象に、株式会社コナカ 日立多賀店の方を講師としてお招きし、スーツの違いや着こなし方について教えていただきました。代表者5名がモデルとして実際にスーツを着用させていただきました。



3年生からの受験報告会

R5.01.23

進学や就職を決めた3年生から1・2年生に向けて報告会を行いました。

工学部 物質科学工学科 進学

上明戸 結日さん(日立市立多賀中学校出身)



私が受験を通して学んだことは、諦めなければ夢は実現するという事です。私は高校1年の秋から何度も登校することができない時期がありました。そのため、授業を聞いても理解できない部分が大半でした。そこで、基礎の勉強から始め、わからない部分は先生に質問し、同じ問題を解き直すことを繰り返しました。一から一人で進めていくのは本当に大変でした。しかしどんなに辛くても将来の夢を叶えるために、放課後学校に残って一日何時間も勉強しました。結果として、第一志望校に合格することができました。私は、努力は裏切らない、努力が自信につながる、と思います。努力が自信につながる、と思います。

幼児教育学科 進学

大曾根 瑠美さん(日立市立日高中学校出身)



3時間のプレゼンテーションが受験に課されていました。短い時間の中で、自分の強みをしっかりと伝えられるように、何度も練習しました。聞き手が音だけで理解しやすいような言葉を選んだり、注目してもらいたいメッセージを話すときには強弱をつけたり、細かな部分まで工夫するために先生方と何度も意見を出し合って、模擬練習を行いました。受験本番では、自信を持って、笑顔でプレゼンすることができました。面接は一瞬かもしれませんが、練習に費やした時間の分だけ自分を表現できたと感じました。もっと言えば、高校3年間に取り組んだすべての活動がその瞬間に表れると思いました。

保健医療学部 作業療法学科 進学

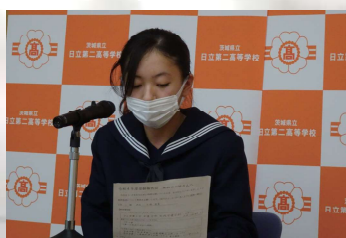
根本 このみさん(高萩市立松岡中学校出身)



私が受験に向け努力したことは、面接練習と小論文対策です。私は人に自分の考えを話すことが苦手で、面接がとても不安でした。しかし、たくさんの先生方との模擬面接を通して、言葉以上に自分の気持ちを伝えようとするのが大切であると実感し、試験当日は自信を持って臨むことができました。小論文対策では、さまざまな大学の過去問を使い、いろいろなテーマについて書き、先生に添削していただいた原稿を、納得がいくまで書き直しました。面接も小論文も繰り返し行うことによって、志望校と希望職に対する自分の思いを明確にすることができました。

栄養学部 実践栄養学科 進学

大塚 愛菜さん(北茨城市立磯原中学校出身)



「報われない努力は努力ではない。」夏休み前からほぼ毎日模擬面接を行い、週一本は小論文を書き、過去問を解いてきました。それにもかかわらず、AO入試も推薦入試も不合格でした。本当にショックでしたが、どんなに気持ちが落ち込んでも面接練習は欠かせませんでした。同じ学部学科のある大学を調べ、小論文から筆記試験に受験科目は変わりましたが、努力を続けることができる大学を見つけることができました。合格の知らせを受けたときは、本当に嬉しかったです。努力は報われるのではなく、「努力は報われる」という言葉の本当の意味は、「報われるまで努力を続ける」とことなのだと思います。

看護専門学校 進学

高橋 舞優さん(日立市立日高中学校出身)



受験は一人臨むものですが、その過程ではたくさんの人に支えられたと感じています。先生方や家族、友人に積極的に頼り、面接の受け答えでアドバイスをたくさん得ることができました。高校3年生の夏休み前には、面接ノートを作成しました。ただ、夏休みに先生方と行った面接練習で、自分の言いたいことが言葉にできていなかったり、予想していない質問に詰まったりしました。何度も練習し、緊張に慣れ、臨機応変に答えられるようになり、自信を持って受験に臨むことができました。医療の場でも、面接で培ったコミュニケーション力を大事にしていきたいと思っています。

就職

高野 幸咲さん(日立市立滑川中学校出身)



私が受験をするにあたり心掛けたことは、自分と向き合うことです。受験は、他校生と競争するものかもしれませんが、自分のメンタルのコントロールが大切でした。面接練習がうまくいかなくて、自己嫌悪に陥ることもありましたが、心が折れそうになったとき、心掛けたのは自分の強みを見つけることです。自分のやる気を伝えたいという向上心と、自分のありのままを伝えようとする平常心を心掛けました。内定を得た後も、学校説明会のような有志の活動にも手を抜かずに取り組みしました。受験を通して成長できた自分の強みを大事にしていきたいと思っています。